



池田市議会 12月定例会を閉会

～ 和解議案など25議案を可決 ～

22日、池田市議会は12月定例会を閉会した。

会期中、各常任委員会に審査付託された、新型コロナワクチン接種に関する委託業務に係る委託料の過大請求を受けたことによる損害についての和解議案、市の公共施設の指定管理者の指定議案7件、令和5年人事院勧告に伴う職員の給与改定を行う「人事院勧告に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について」やそれに伴う各会計の補正予算7件や、追加議案として提案された、法令改正に伴う「池田市手数料条例の一部改正について」、住民税非課税世帯を対象とした臨時特別給付金事業や市内の店舗でキャッシュレス決済をした際にポイント還元を行う消費喚起事業のための11億9,961万5千円の追加を含む「令和5年度池田市一般会計補正予算（第10号）」（予備費の減があるため予算総額は11億9,148万3千円の増）など25議案を原案どおり可決した。

そのほか、委員会に付託されていた「学校給食無償化の継続と、質・量の向上を求める請願」を採択した。

最後に、「ダイハツ工業株式会社に対し信頼回復に努め、再生を期待する決議」「パレスチナ自治区・ガザ地区における平和の早期実現を求める決議」「国の負担で学校給食費の無償化を求める意見書」を採択し、閉会した。

決議・意見書の取り扱いは議長一任。

問い合わせ 議会事務局 TEL072・754・6170